

時には
時薔薇の似合う
少女のように



中島史雄

9



ACT. 64 過去の想い

ACT. 65 とまどい

ACT. 66 時の過ぎゆくままに

ACT. 67 新しい年

ACT. 68 初めてのデート

ACT. 69 取材旅行

ACT. 70 傷跡

ACT. 71 それぞれの思い

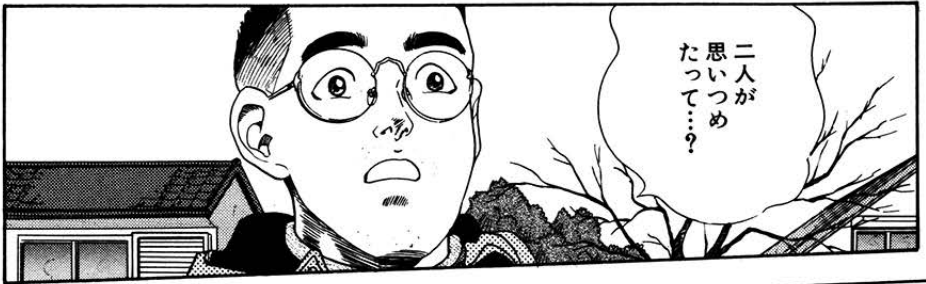
ACT. 72 この胸のときめきを





ACT.64

過去の想い





言えよよかった
慧ちゃん
ホントは
好きだって

慧ちゃん
知らないんだ
リリコが好き
だったって



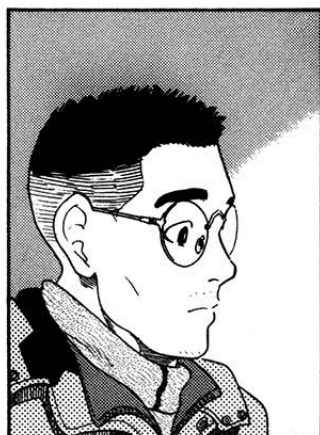
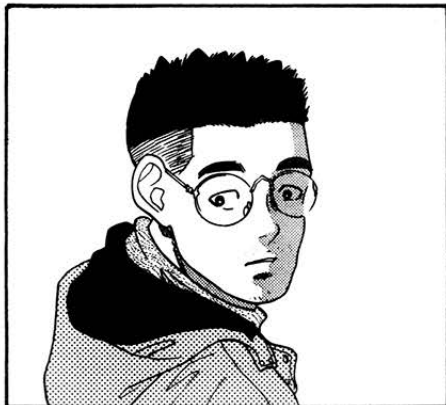
温田ぬだつ
無神経なこと
ゆーと
怒るからね

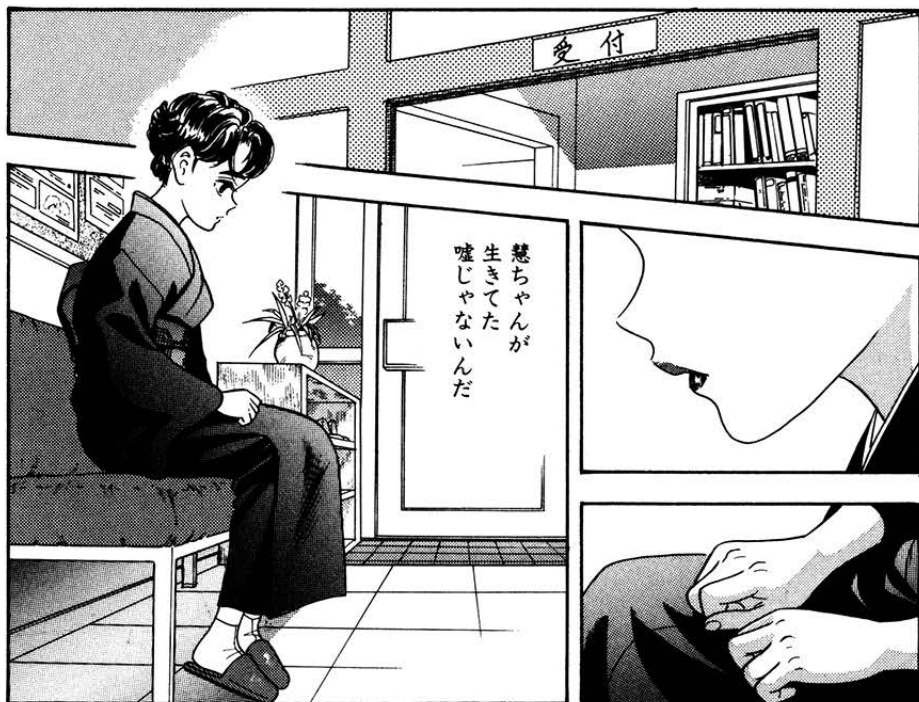
やっやめてよ
温田くん
いきなり昔の話
もち出さないでよ

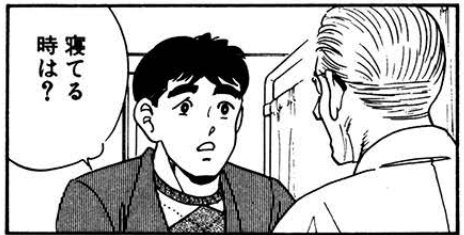


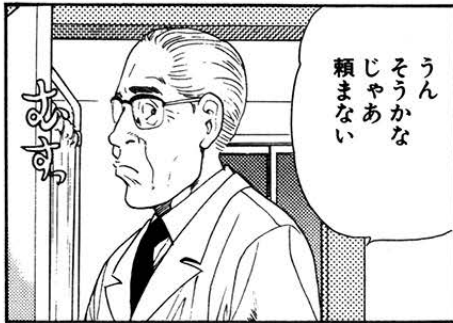
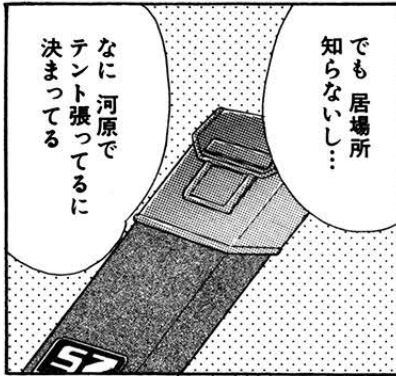
なっなっ
なんですか
皆さーん
頬染めちゃって
今でも慧ちゃんが
忘れられないとでも
おっしゃるんで



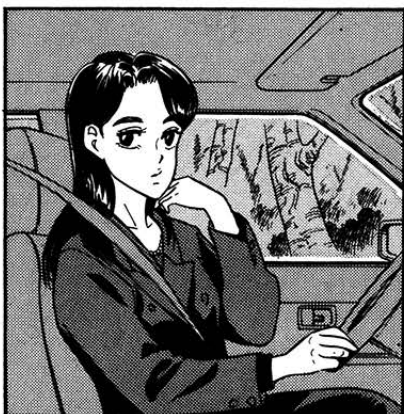




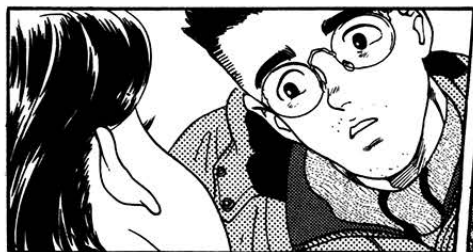








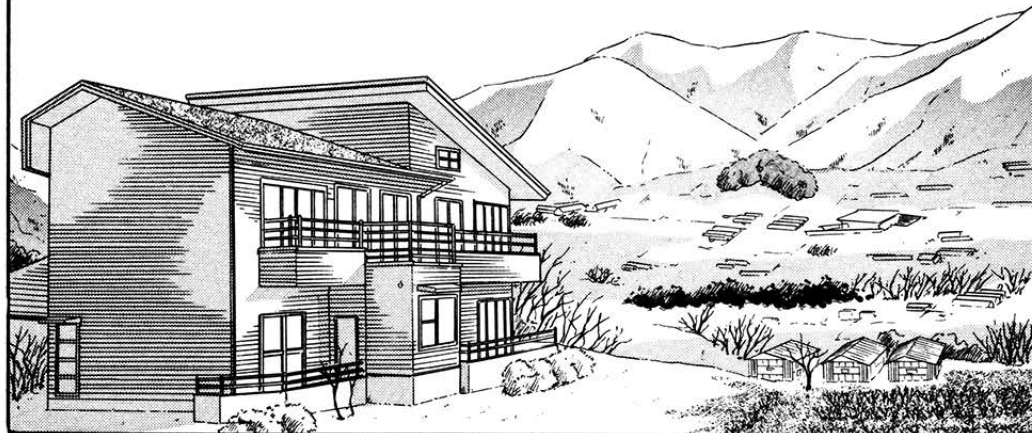




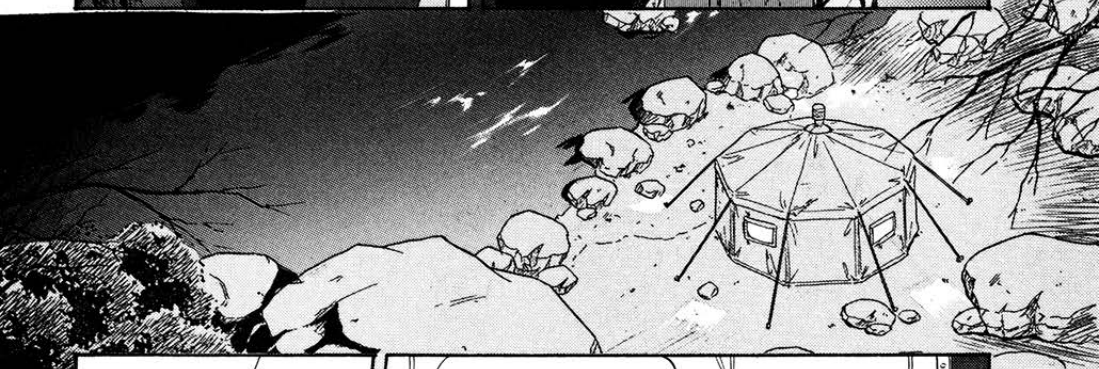
















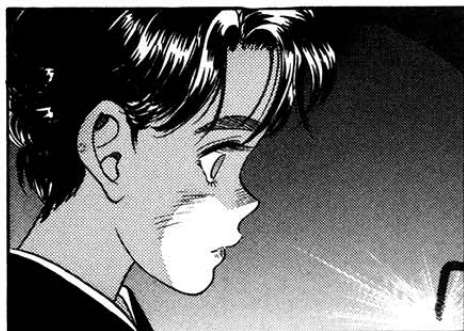
ハイウェイ情報です
中央高速下り車線で
起きた大型トラック同士の
事故のため……



おお
遠々と続く
赤いブレーキランプが
キレイだぜ



はっ
リリコ
オレといる時は
慧ちゃんのこと
考えないでよ







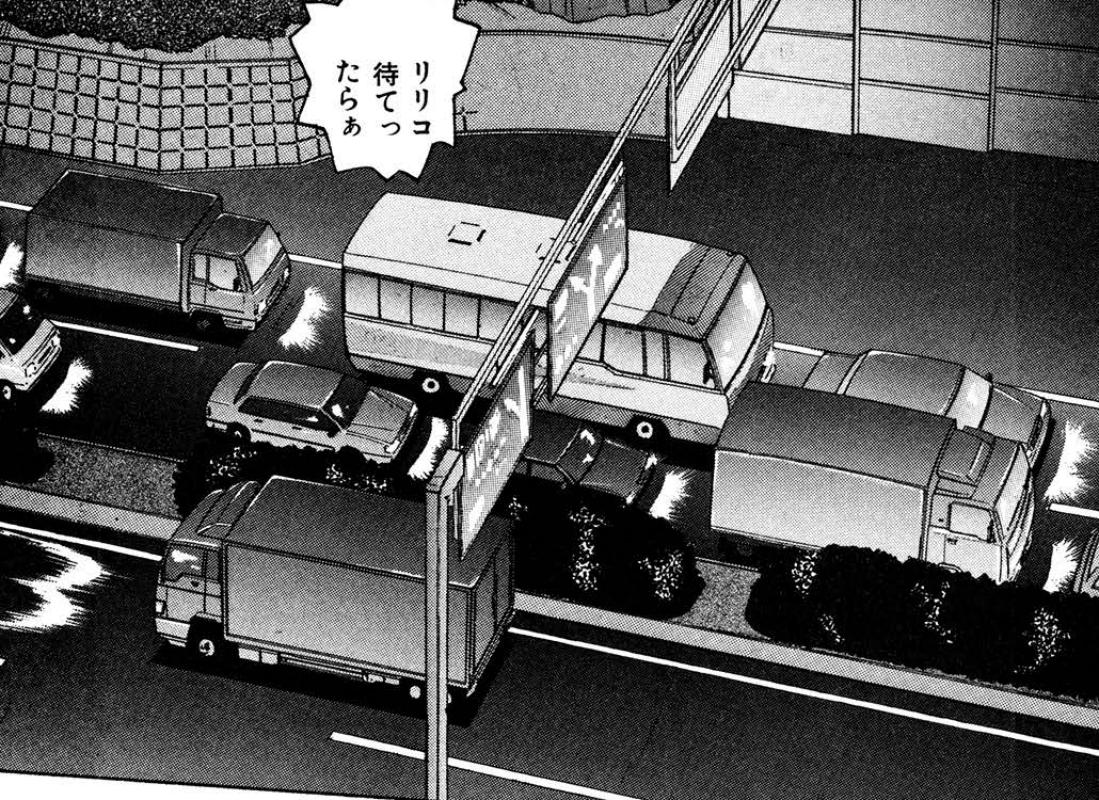


時は
薔薇の
少女の
ように
似合う

ACT.
65

ユキユキ





リリコ
待ってっ
たらあ



こないでよ
無神経な
ヤツは!



危ない
ぞっ




リリコ
まっまさかまた
昔のことにこだわって
るんじゃ




なんだい
慧ちゃんなんか
ちつともいい男じゃ
ないじゃないか







見そわないでよ
石田姉妹はね
見かけて惚れる程
安っぽくないよ




なあんだあく
やっぱりまだ
惚れてるんだあくっ



なんでそう
決めつけんのよ
やきもちやいて
みっともない!



蜂に刺されて
へんな顔



ううっ
リリコの方が
無神経じゃないか
オレはオレは…